



クイックスタート

LPD100には、2.5 mmバレルコネクタで6 V~28 Vの単一電圧を供給する必要があります。PWGD LEDは、ボードが正しく供給されていることを示します。

ボードが提供されたら、LASER ENABLEスイッチを使用してレーザーをオンにします。レーザー電流は、レーザー電流トリマーで調整されます。レーザー内部光検出器の出力は、LPDO SMAコネクタで監視できます(ゲイン2 V / mA)。レーザーLEDの輝度は、レーザーの光パワーにほぼ比例します。

補助電源

LPD100は、主電源から2つの内部電源(+5 Vおよび-5 V)を生成し、0.1インチヘッダーで使用可能にします。最大電流は、+5Vピンで500mA、-5Vピンで300mAです。

